

# 図書館であたらしい自分に出会う



図書館を一緒に育んでほしい

— 十文字学園女子大学 石川敬史さん

PROFILE

## 石川敬史さん(44)

十文字学園女子大学 教育人文学部 文芸文化学科 准教授。図書館学が専門で、近現代の日本図書館の文化史や移動図書館に詳しい。桜区在住。著書に共著『文化の朝は移動図書館ひかりから:千葉県立中央図書館ひかり号研究』など

— 八木さん

— 宗像さん

皆さんの身近にある市立図書館。その特徴や便利な使い方を ご存じですか。十文字学園女子 大学で図書館学を教える石川敬 史さんと、同大学の学部生でさ いたま市在住の宗像さん、八木 さんに語り合ってもらいまし た。

### 多様なイベントに 独自の刊行物も

— 皆さんさいたま市立図書館 をよく利用するのは、ど んなふうに使っているのしょう。

**宗像** 朝から利用できるのが便 利だと感じます。特に中央図書 館は、駅の近くだから、友達と 一緒に使いやすいし、商業施設 の中であって便利ですね。図書 館で勉強して、同じ施設内のカ フェで休憩して、また図書館に 戻るとい感じで、一日中利用 できるのが嬉しいですね。

**八木** 小さい頃、市民ボラン ティアによる読み聞かせに、両 親によく連れて行ってもらいま

した。また、一度に30冊も借り られること、読み聞かせや人形 劇といったイベントがあるこ と、無料のWi-Fiがあることが いいなと思います。

**石川** 私はよく資料の取り寄せ をします。市立図書館の他館の 所蔵資料はもちろん、県立図書 館からも借りられます。

娘が小さい頃は、『本は王さ ま』という市立図書館が毎年刊 行する冊子にお世話になりました。子ども向けの本の中から、 児童サービス担当職員のおすす めの本が紹介されています。娘 のためにどんな本が良いだろう かと選ぶ参考にしていました。

### 政令指定都市トップの 図書館数、貸出冊数

— さいたま市立図書館の 特徴は何なのでしょう。

**石川** 特徴は何といっても、25 館もあることですね。政令指定 都市の中で、図書館の数も、市 民1人あたりの貸出冊数もトッ



プ。それだけ生活の導線上に図書館があつて、暮らしの中に浸透しているのがさいたま市だと感じます。埼玉県内は総じて、図書館が優れた活動を展開しています。それを経験して育って「自分もああいう図書館員になりたい」と希望する学生は多いんですよ。

**八木** 私も司書資格を取ろうと考えて、資格の取得に必要な授業を受けています。小さい頃からよく図書館で本を読んで、司書という仕事を知り、私もなれたらいいなと思うようになりまして。

**宗像** 私は出版関係への就職も考えています。小さい頃から、図書館などを通して日常的に本を手にしてきたからかなと思いますね。

子ども、若者向けの催しやボランティア…  
広がる図書館の可能性

資料の利用だけではなく  
図書館の使い方が  
増えているのか。

**石川** そうですね。例えば、市内の一部の館で「ぬいぐるみの図書館おとまり会」が開かれています。子どもたちのぬいぐるみを一晩図書館で預かって、ぬいぐるみたちがおはなし会に参加する様子を写真に収め、ウェブに公開していて、人気です。

中高生の図書館利用が全国的に減るなか、若者を呼び込むイベントも催されています。大宮図書館で「図書館部」という若者向けイベントが行われました。本をアピールするポップを作ったり、ゲームをしたりと、図書館を楽しんでもらう工夫がされています。

**宗像** 私は塾でアルバイトをしていて、中学生に塾が閉まる休日に図書館を使ってみたいと感じます。自宅だと、テレビなどといった誘惑がたくさんあるじゃないですか。図書館だと、たくさん資料もあり、周りに一生懸命勉強している人が多い

ので、自然と集中できます。

**八木** 私は、中学生を対象にした図書館ボランティア「さいたま・ライブラリー・サポーターズ」、通称「リブサポ」に参加したことがあります。書架の整理や、返却された本を棚に戻す作業を実際にやってみると、蔵書が多く作業に時間が掛かり、大変でした。図書館員の方々が貸出や返却、整理をすることで、日ごろ目にするきれいな図書館が成り立っているんだと、ありがたさを学びました。いい経験だったので、ぜひ中高生に参加してもらいたいですね。

**石川** 図書館は、司書という専門職の働きによって、人類的知の生産物が集積され、地域住民の方々が考える材料を提供し、学びを支え保障する場になっています。図書館サービスの利用だけではなく、ボランティアなど図書館活動への参画を通じて、さいたま市の図書館を一緒に育んでほしいですね。



## 3/5 **図書館ホームページがリニューアル!**

図書館に行く、その前に! あなたの「気になる」ことを検索して出会いの密度を上げよう!



▲リニューアル後のイメージ  
🌐 <https://www.lib.city.saitama.jp/>



### CHECK

#### 1 検索機能がアップ!

少し入力を間違っても「もしかして:○○」と聞いてくれる「もしかして検索」、検索結果から関連したキーワードでさらに検索できる「関連キーワード検索」などが追加。資料を探すのがさらに便利に楽しくなります。

#### 2 あなたの好きな本の書評を記録しよう!

「わたしの本棚」では、好きな本の書評を書いて自分専用の電子版本棚をつくることができます。何年か経ってから見直すと、新しい発見があるかも!? ぜひ読書記録としてご利用ください!

図書館システムのサーバ機器入替に伴い、  
2/24(水)~3/4(木) 全図書館が臨時休館します

図書館ホームページ、電話等による所蔵調査なども休止します。期間中は、各図書館や宮原駅前、東浦和駅前、西浦和駅市民の窓口前の返却ポストへ返却してください。



No.  
1

## 静かな空間で 自分の「好き」を見つける

図書館は誰もが自分と向き合える場所です。忙しい日常から離れて、時間を気にせず静かな空間で、書架を眺めたり、読書に集中していると、自然と満たされた気持ちになれます。好奇心を大切に、本に手を伸ばし、思い思いの時間を過ごしてください。

◀ 利用登録で一度に30冊まで借りられる!

本を借りるには「図書館利用者カード（無料）」が必要です。はじめて本を借りる方は、お住まいの場所が確認できるものを持って、お近くの図書館窓口へお越しください。

No.  
2

## 仕事や生活に役立つ 情報を手軽に手に入れる

忙しいあなたのライフスタイルに合わせて図書館を有効活用するのなら、蔵書だけでなく図書館員を頼ることも重要です。仕事に必要な情報、趣味や教養を広げる資料など、一人では探しづらい専門的な情報へのアクセスを助けてくれるサービスもありますよ。

あなたに秘書がつく!?レファレンスを活用しよう!▶

各図書館には「レファレンスサービス」という調べもの相談窓口があります。探している本が見つからないときや、特定の事柄や事実を調べたいときに、お手伝いや専門機関の紹介などを行っています。



No.  
3

## 自宅からも 図書館を使いつくす

P3で紹介した図書館ホームページでは、資料の予約のほか、レファレンス受付ページから司書への質問もお受けします。また、「としょ丸遊戯道場」「としょ丸チャンネル」「地域もの知りけんてー」など、学びのためのコンテンツも充実しています。

◀ 電子書籍を読んでみよう!

あなたのスマートフォンやパソコンで本が読めます。電子書籍のページから読みたい本を選んで借りるボタンをクリックするだけ。期限が来ると自動的に返却されるので、遅れる心配もありません。



No.  
4

## たくさんの絵本で 子どもの視野を豊かに

子どもの頃に何を讀んだか。大人になっても忘れない読書体験は人生を前向きに豊かにしてくれます。子ども向けの絵本などを紹介する図書館刊行物『本は王さま』や、そこに掲載されている本はお近くの図書館へ。親子で図書館に行ってみませんか?

事前予約の読み聞かせイベントに参加しよう!▶

誰でも参加できる図書館主催の「おはなし会」では、30分程度で図書館員やボランティアが読み聞かせをしています。詳しくは、図書館ホームページの「イベント情報」をご覧ください。



## 図書館誕生秘話

さいたま市の市立図書館は、市民の運動が契機となって設置されました



1970年代以降、市内各地で、図書館をつくらうという市民の運動が盛り上がりました。図書館づくりのための勉強会が盛んに催された地域もあります。

実は、公立図書館の設置は法律上、義務ではありません。住民が必要とすれば、行政が図書館を設置することができるという仕組みなのです。そのため、「この地域に図書館がほしい」という声が各地で次々と上がり、数年がかりで図書館や分館が生まれた歴史があります。社会教育施設と位置づけられる図書館は、市民と共に歩んできたといえます。

### 全国の移動図書館車を生む老舗企業が市内に!



見沼区に移動図書館車を製造する老舗企業「(株)林田製作所」があります。移動図書館車は、1台1台がオーダーメイド。平成30年7月に「(株)小山本家酒造」、「(株)小山」から市に寄贈された「あじさい号」も同社が手掛けたものです。

### 図書館がめざすもの

市立図書館の使命はズバリ、「地域の知の拠点になること」です。

さいたま市には、市立図書館が取り組むべきサービスや管理運営の目標などの基本的な方針を定めた「さいたま市図書館ビジョン」があります。その中で図書館の使命をこう説明しています。

図書館は、考える材料や、調べる手段と方法を提供することによって、人の自立を助け、人を育て、文化を育む場となります。収集・保存した資料を活用し、人と本・知識・情報を結びつけ、生涯にわたる学びを支援し、新たな創造へとつないでいきます。このような「地域の知の拠点」になること、これが図書館の使命です。

#### 今月の表紙

大宮図書館にて。考える人の横顔は美しい! あなたもきっとあたらしい自分に会えますよ!



CHECK

### 明るく開放的な大宮図書館をウォッチ!

2019年に移転した大宮図書館は大宮区役所と同じガラス張りの建物内にあります。天井が高く、こぼれ落ちる自然光に照らされた館内は絹糸に包まれるような居心地の良い場所で、若者にも人気です。

住所: 大宮区吉敷町1-124-1

利用時間: 9時~21時30分 ※緊急事態宣言の発出に伴い、20時までに変更しています。

問合せ: ☎643・3701 ☎648・8460

☎ <https://www.omiya-library.jp/>

